

第58回近畿中学生バレー選抜優勝大会

京都府予選会 開催要項

1. 主催・主管 京都府バレー協会/京都府中体連バレー専門部/京都府ヤングクラブ連盟
2. 日時・会場 決勝トーナメント(抽選時に決定し、抽選結果とともに京都府中体連バレー専門部・京都府ヤングクラブ連盟のホームページにアップします。)
- | | |
|------------------|---|
| 1日目 令和8年1月25日(日) | 府内各中学校体育館
(男女1回戦) 開場 8時30分 試合開始9時30分 |
| 2日目 令和8年2月1日(日) | 府内各中学校体育館
(男女2、3回戦) 開場 8時30分 試合開始9時30分 |
| 3日目 令和8年2月8日(日) | 向日市民体育館
(男女準々決勝・5位決定戦・準決勝・決勝) 開館 9時00分 試合開始9時40分予定 |
3. 参加資格 ①日本バレー協会のmrsに、各ブロックの既定日までに有効な個人登録をされた中学生で構成されたチーム。
※申込直前の個人登録で可とします。
 ②各ブロック大会で承認済みの合同チーム・拠点校チームの参加を認める。
 ③各ブロック・カテゴリより推薦されたチーム。
 ④中学校長が出場を承認したチーム。
④第3日に進出できなかった場合、役員として参加できる。
※ただし、男子については、①③④⑤を満たしていれば出場することができる。
 ⑤取得する個人情報については、大会参加の要件とする。
 *ただし、個人情報保護方針に基づき、取得する個人情報については適正に取り扱う。取得した個人情報はプログラム編成(氏名・身長・チーム写真)及び作成、大会結果掲載(ホームページ・報道機関への提供等)、その他競技運営に利用するので承諾すること。
 ⑥地域クラブの参加については、別途開催される予選会に登録の上、男女それぞれ上位2校が出場の権利を有する。
- 参加予定チーム数: 男子 mrs府内有効チーム数(今大会の申し込みチーム数) + 地域クラブ2
 女子 京都市16 口丹4 中丹4 丹後4 山城8 地域クラブ2 計38
※ただし、mrsチーム登録数により変動もあります。
4. チーム構成 1チーム、部長(校長または教頭)1名、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内の16名以内とする。
※選手の登録は補欠を含め18名まで認める。(ただしエントリーは12名以内とする) また、当日変更がある場合はエントリー変更用紙を会場責任者か競技部に提出すること。
※監督・コーチ・マネージャーについては、当該校の教職員・部活動指導員であることを原則とする。(ただし、マネージャーについては生徒でも可とする。)*地域クラブは除く
※複数校合同チームの参加は、各ブロック大会にて条件を満たし「近畿中学校総合体育大会複数校合同チーム参加規定」の条件を満たし、京都府中体連バレー専門部合同チーム内規を満たし承認されているチームとし、今大会の為だけに構成されるチームの参加は認めない。申込みは合同チーム用のものを用いること。
※拠点校部活動チームの参加は、各ブロック大会にて条件を満たし、承認されているチームのみとし、今大会の為だけに構成されるチームは認めない。申込みは拠点校チーム用のものを用いること。
※地域クラブの参加は、別途京都府ヤングクラブ連盟が開催する大会に、登録・承認されたチームにより大会を開催し上位2校に出場権を与える。申込みは地域クラブ用の物を用いること。
※登録・出場できるのは1チームのみとする。(スタッフ・選手ともに)
※コーチについては、校長が承認した外部コーチも可とする。
(ただし、所定のコーチ確認書を提出のこと。)

5. 競技規則 2025年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ただし、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
大会使用球は、男子ミカサ(V400W)、女子モルテン(V4M5000)を使用する。
また、リベロ・プレーヤー・システムについては、一般ルールにて行う。日本中体連審判規則参照。
6. 競技方法 ① トーナメント戦とする。(ただし、男子については参加チーム数により決定)
② 上位6チームは、第58回近畿中学生バレーボール選抜優勝大会
(3月30日31日)の出場の権利と義務を有する。
7. 申込方法 ①所定の申込用紙に必要事項を記載し、参加申込書兼エントリー用紙(パンフレット数入力)
申込書を電子メールにて、申し込むこと。(チーム紹介・写真添付を忘れずにして下さい。パンフレット申込が「0」の場合でも必ず参加申込に数字を入力してください。)
②校長印を押印した参加申込兼エントリー用紙・コーチ確認書(必要な学校)・JVA-mrsから出力したチーム加入選手一覧表を下記送付先に郵送にて申し込む。
③参加料4,000円及びパンフレット代(申込をした学校)を、下記振込先に振り込むこと。
(ただし振込手数料はチーム負担。現金での申込は受け付けない。)
①～③を締切期日までに申し込むこと。(参加料等の領収書は、第1日にお渡します。)
*大会記念品(Tシャツ等)の申し込みは別紙申込にて各チームで行うこと。
- ①冊子原稿送付先
京都市立西院中学校 西本 拓平
電子メール cd680-nishimoto@edu.city.kyoto.jp
*諸事情によりメールが送信できない場合は、下記連絡先まで申し出た上、データを持参するか郵送をすること。
- ②参加申込書兼エントリー用紙/コーチ確認書(校長印を押印したもの)とチーム加入一覧表の送付先
〒615-0024
京都市右京区西院矢掛町5
京都市立西院中学校内
京都府中学校体育連盟バレー部専門部
専門委員長 西本 拓平 宛
TEL 075-312-0365 FAX 075-312-0363
- ③参加料(パンフレット代)振込先
京都中央信用金庫 西五条支店「016」
普通「0649787」
「キヨウチユウタイレンバーレーボールセンモンブ」
「京都府中体連 バレー部専門部」
専門委員長 西本 拓平(ニシモト タクヘイ)
振込みは【性別 チーム名 ブロック名】としてください。
参加料¥4,000とパンフレット代の合計を振りこんでください。
(例)【ダンシ ○○チユウ キヨウチ】【ジョシ ○○チユウ クチタン】
- 申込期日 令和7年11月1日(土)～
12月5日(金)締切日必着**
- *各ブロック、カテゴリで代表決定戦を実施される場合のみ、決定次第、申し込み可とする。ただし12月17日(木)16時00分必着のこと。
8. 抽選 令和7年12月20日(土)午前10時00分より京都市立七条中学校にて開催される、第58回近畿中学生バレーボール選抜優勝大会京都府予選会実行委員会において、京都府中学校体育連盟バレー部専門部各ブロック専門委員長による代理抽選とする。
- 抽選方法 ① 同一ブロックのチームは初戦で対戦しない。(一部で例外あり)
(女子) ② ブロック・カテゴリの1位チームはシードする。(ブロックの1位チームは規定の場所に入れ、初戦で対戦しない)
③ 同一ブロックのチームは次のようにゾーンに分ける。
A: 丹後、中丹、口丹ブロックの各チームは4分の1ゾーンに分ける。
B: 京都市ブロックの推薦順位8位以上と山城ブロックの各チームは8分の1ゾーンに分ける。ただし、両ブロックの推薦順位4位以上は4分の1ゾーンに分け、5～8位は残りの8分の1ゾーンに分ける。
C: 京都市ブロック9位は以上の記述された事項をふまえ抽選する。
D: 地域クラブ2位は2分の1ゾーンに分ける。
(男子) ①各ブロックの推薦順位をふまえ、女子に準じて抽選を行う事を基本とするが、出場チーム数により例外もあり得る。

9. その他

- ①大会中は、すべて大会役員の指示に従うこと。
- ②開会式・閉会式ともに本年度は実施しない。
- ③最終日については、全ての試合後コート表彰(賞状・推薦状等)を行う。
- ④大会中の負傷などについては、応急処置は行うが、その後の責任は負わない。
(スポーツ障害保険等に加入しておくことが望ましい。)
- ⑤体育館は完全2足制となっているので、体育館シューズを用意すること。
- ⑥前日の練習会場は、必要であれば各チームで用意すること。
- ⑦宿泊を希望するチームは、各チームで準備すること。
- ⑧前日の練習会場は準備しない。
- ⑨個人情報の取り扱いについて
大会中撮影された写真や動画は、個人情報の観点から、安易にWEBサイト上に投稿等されることがないよう適切に管理すること。
- ⑩参加費等の金額の振り込み間違いが、例年あります。ご注意ください。
- ⑪中学校会場では、スタッフの車以外は原則駐車できません。関係者は公共交通機関か近隣の有料パーキングの利用の徹底をお願いします。
- ⑫大会が中止になる場合は「京都府中体連バレー部」のホームページへの掲載及びチーム登録された責任者へメールで一斉配信します。中止になった場合の個人登録料/記念Tシャツ代/パンフレット代の返金は出来ません。参加費の返金については中止の場合は追って連絡をします。

10. 最終日について

向日市民体育館は役員以外の

普通自動車の駐車が一切できません。

チームスタッフ・応援者も含めて、公共交通機関か近隣の有料パーキングを使用してください。マイクロバスに関してはチーム1台まで駐車可とします。(申込時に必ず連絡をすること。)この件に関しては、必ずチーム関係者に周知をお願いします。
近隣の商業施設等への駐車は絶対にしないでください。

この件に関する問い合わせ先

京都府中学校体育連盟バレー部専門部

専門委員長 西本 拓平 京都市立西院中学校 TEL075-312-0365

または、 競技委員長 鈴坂 法大